

「新たなる 100 年にむけて」

岳陽会関西支部

副会長 村上博成（高校 30 回）

記念すべき創立 100 周年の節目も過ぎ、今年は新たなる未来へ向けてのスタートの年となりましたが、あっという間に時は過ぎ、街ではもう色鮮やかな紫陽花が至る所で見頃を迎えています。

われわれ岳陽会関西支部も皆様方からの温かいご支援を賜りながら地道に活動を続けて参りましたが、この節目に際し、気持ちも新たに岳陽同窓会のさらなる発展のために努力していきたいと考えております。特に、若手会員の積極的な支部活動への参画が、支部はもとより岳陽会全体の活性化にもつながるものと考え、支部役員も若手メンバーへと昨年一新しました。これまで先輩諸氏の努力によって、築き育まれてきた伝統を受け継ぎ守りつつも、若手であることのフットワークの軽さ、また時には大胆さを生かし、支部会員相互の交流の活性化を積極的に推し進めていきたいと考えています。また個人的には、まだ整備されていない支部ホームページを構築し、関西に限らず全国各地の岳陽会メンバーの皆様方とのより親密な輪の形成・拡大も目指していきたいと思っています。

さて、わが岳陽同窓会においてはこのような喜ばしい 100 周年を迎えた訳ですが、現在わが国は少子高齢社会などの諸問題に加え、地域の衰退・疲弊も叫ばれて久しくなっています。そのような厳しい状況ではありますが、「水平線上に突起をつくれ」の建学精神のもと田川高校は今後も発展し、「地域の誇り」であり続けるとともに「地域浮揚」の原動力となり得るものと確信いたしております。

中国の管子の一節に、

一年之計 莫如樹穀

十年之計 莫如樹木

終身之計 莫如樹人

とあります。

一年先を楽しみたいなら花を育てなさい

十年先を楽しみたいなら樹木を育てなさい

その先（百年先まで）を楽しみたいなら人を育てなさい

といったような意味ですが、百年の計を論ずるならば、まずは人づくり！新たな突起を築いてくれる若者たちを育てるべく、また岳陽同窓会のさらなる発展・繁栄のため、皆様方と力を合わせていきたいと思えます。

最後となりましたが、今年に関西岳陽同窓会の日程が決まりました。開催日時は 9 月 22 日（土）、場所は昨年と同じく大阪第一ホテル（大阪丸ビル）です。今年は少し広めの会場の皆様をお迎えいたします。昨年同様、多くの同窓生の皆様にお会いできることを役員一同楽しみにしています。